

(様式第2号)

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	13	課題区分	C	令和3年(2021年)3月9日	
横断的な課題	3交流と地消地産や産業振興による地域の活性化						
地域重点政策	2産学官金連携、広域連携による基幹産業の振興					上田地域振興局	
実施機関	上田地域振興局			担当課	所属	林務課(普及林産係)	
事業名	森林認証材利用拡大推進事業 ～東信カラマツの販路拡大～				電話	内線 8-234-2404	
					E-mail	uedachi-rimmu@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	地域内で生産された東信カラマツ等の森林認証材の販路拡大					
	現状と課題	東京オリンピック・パラリンピックの施設整備においては、木材(森林認証制度に基づく認証材)が多く利用され、上田地域のカラマツやスギも活用された。 また、首都圏等の自治体や企業の一部では森林環境譲与税やESG投資等により施設整備等での木造化・木質化を進める動きが活発化しつつある。 このような中、主伐期を迎え、強度等にも優れた東信カラマツを中心とした森林認証材の販路を拡大し、持続的な森林経営を推進していく必要がある。					
	内容 (変更後の内容)	1 地域内外のイベント等で活用するPRツールの製作 新型コロナウイルスの全国的な感染拡大に伴い、首都圏等自治体への営業活動やイベントが軒並み中止され、予定していた地域材製品等のPR活動の機会がなくなったため、今年度の取組は今後のPR活動に活用可能なPRツールに製作に切り替えて対応する。 PRツールはSDGsへの貢献(R元のテーマ)に加え、「気候非常事態宣言」も絡めて森林整備や木材利用の意義・有用性等を視覚的に訴える内容のロールアップバナーを製作する。					
	事業期間	令和2(2020)年12月		～	令和3(2021)年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	PRツールの製作	ロールアップバナー 4基	136,224	需用費(34,056円×4基)			
	合計		136,224				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	東信木材センター協同組合取扱量(佐久地域分を含む) H30:17.2万 <sup>3</sup> (うちカラマツ14.2万 <sup>3</sup> ) → R5:20万 <sup>3</sup> (同16.5万 <sup>3</sup> ) 比率116%		R2:18万 <sup>3</sup> うちカラマツ 15万 <sup>3</sup>	R2:14万 <sup>3</sup> うちカラマツ 12万 <sup>3</sup>	○ 達成 ○ 一部達成 ● 未達成		
事業実績・成果	森林認証材を中心とした東信カラマツの今後のPRに向け、木材利用の意義や有用性等を視覚的に訴える内容のロールアップバナーを4基製作した。						
今後の方向性	県内外で今後開催される木材イベント等でロールアップバナーを有効活用し、首都圏自治体や企業等に対して森林認証材の利活用について働きかけを行う。						